

【感想】 この度、京土会の学生・若手会員助成基金を受けて、2017年9月3日から9月10日までの8日間、イタリアのローマおよびミラノに研修に行つて参りました。

まず、ローマにおいて開催された国際学会『Urban Transport 2017』で質疑応答も含めて20分間、昨年の調査で得られた研究成果を口頭で発表しました。研究成果について興味をもっていただけるよう発表できたと思います。発表について海外研究者の方より質問およびコメントをいただきましたが、議論中に私の英語力不足で、スムーズに意思疎通できない場面が多々ありました。今後とも英語力の向上に努めたいと思います。

学会後は、ロードプライシングを導入している世界で有数の都市の1つミラノを視察しました。日本の都市にはみられない都市・交通制度を実施している都市を実際に現地で見ることができました。

この度の研修は、私にとって初の国際学会での発表、滅多に目にすることのできない海外の事例の視察と貴重な経験になりました。この経験を活かし研究に邁進して参ります。支援をいただきました京都大学土木会様に深く感謝申し上げます。